

◆◆ 償却資産申告書の記載例 ◆◆

- 前年度までに町様式で申告された方には、申告に基づき取得価格を印字しています。
- ・訂正や変更がある場合は二重線を引き余白に正しい内容を記載し「18 備考欄」に理由を記載してください。
 - ・資産に増減のない場合は、取得価格の記載は不要です。

申告書提出日を記載してください。

受付印
令和 8 年 1 月 20 日

令和 8 年度

償却資産申告書 (償却資産課税台帳)

1 住所
郵便番号、住所及び電話番号を記載してください。

2 氏名
氏名・ふりがなを記載してください。(押印はなくても可)
また、屋号があれば記載してください。
法人の場合は、法人名および代表者の氏名を記載してください。

前年前に取得したもの
令和7年1月1日以前に取得した資産の取得価格を記載してください。

*前年度までに申告された方(町から申告書を送付した方)は、あらかじめ取得価格が印字されています。

*初めて申告される方は、今回申告する全資産を種類ごとに合計し、前年中に取得したもの(ハ)と計(二)に同じ金額を記載してください。

前年内に減少したもの
令和7年1月2日～令和8年1月1日の間に減少した資産の取得価格を記載してください。

前年内に取得したもの

令和7年1月2日～令和8年1月1日の間に取得した資産の取得価格を記載してください。

*申告もれや移動による受け入れ資産を含みます。

3 個人番号又は法人番号

個人の方は12桁の個人番号を、法人にあつては13桁の法人番号を右詰めで記載してください。
償却資産を共有されている方は、記載不要です。
2回目以降の申告の場合は、記載を省略していただいて構いません。

4 事業種目

自業種目を具体的に記載してください。また、資本金又は出資金等の金額も記載してください。

5 事業開始年月

個人：事業開始年月 法人：設立年月

6 この申告に応答する者の係及び氏名

申告書について、直接応答できる方の氏名、電話番号を記載してください。

7 税理士等の氏名

経理を委託している税理士等の氏名・電話番号を記載してください。

		所有者コード 000099999999											
<p>所 有 者</p> <p>(ふりがな) 1 住 所 又は納税通 知書送付先</p> <p>(ふりがな) 2 氏 名 法人にあつて はその名称及 び代表者の氏 名</p>	<p>3 個人番号又 は法人番号 0 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0</p> <p>4 事 業 種 目 食料品その他製造業</p> <p>(資本金等の額) (4,000万 円)</p> <p>5 事 業 開 始 年 月 昭和57 年 1 月</p> <p>6 この申告に応 答する者の係 及び氏名 総務経理課 経理係 償却 花子 (電話 0887-76-2115)</p> <p>7 税理士等の氏 名 嶺北税理士事務所 嶺北 一男 (電話 0887-76-3003)</p>										<p>8 短縮耐用年数の承認 有 無</p> <p>9 増加償却の届出 有 無</p> <p>10 非課税該当資産 有 無</p> <p>11 課税標準の特例 有 無</p> <p>12 特別償却又は圧縮記帳 有 無</p> <p>13 税務会計上の償却方法 定率法 定額法</p> <p>14 青色申告 有 無</p>		
	<p>15 本山町内にお ける事業所等 資産の所在地</p> <p>①本山町 本山504 ②本山町 本山600 ③本山町</p>												
	<p>16 借用資産 (有・無)</p> <p>プラチナリース(株) 76-2084</p>												
	<p>17 事業所用家屋の所有区分 自己所有 借家</p>												
	<p>18 備考 (添付書類等)</p> <p>該当するものに□を入れ、必要事項を記入してください</p> <p><input type="checkbox"/> 増減なし <input checked="" type="checkbox"/> 増加あり <input checked="" type="checkbox"/> 減少あり</p> <p><input type="checkbox"/> 新規申告 <input type="checkbox"/> 該当資産なし</p> <p><input type="checkbox"/> 異動あり (異動年月日 年 月 日) <input type="checkbox"/> 廃業、解散等 <input type="checkbox"/> 町内事業所廃止 <input type="checkbox"/> 氏名・名称変更 <input type="checkbox"/> 送付先変更</p>												
	<p>電算処理による申告を行う方のみ記入してください。 それ以外の方は記入不要です。 *非課税償却資産は「評価額」には計上しないでください。 *特別償却資産がある場合は、特例適用後の課税標準額を記載してください。</p>												
	<p>計</p>												
	<p>計 令和8年1月1日=現在における全資産の取得価格を記載してください。</p>												

所有者コード
本山町で付番された所有者コードを記載してください。
新規の場合は空欄で結構です。

8~14
各項目について該当する方を○で囲んでください。

15 本山町内における事業所等資産の所在地

事業所等、資産の所在地を記載してください。
本山町内に2ヶ所以上ある場合はそれぞれ記入し、その主たる番号を○で囲んでください。

16 借用資産
借用資産の有無について、該当する方を○で囲んでください。
借用資産がある場合は、貸主の名称・電話番号を記載してください。

16 事業所用家屋の所有区分

該当する方を○で囲んでください。

18 備考

該当するものを○で囲み、必要事項について記載してください。

*前年に資産の所在地・所有者の住所・氏名等の変更、廃業等があった場合は、変更年月と変更前後の事項

*「耐用年数の短縮承認通知書の写し」等、添付した書類の名称

*非課税・特例に該当する資産を所有している場合、その適用条項

*償却資産の価値が著しく減じた場合、その程度(災害等の場合、減免を受けることができる場合があります。)

*その他、この申告に必要な事項や償却資産の評価の参考となる事項